

団体活動報告書

記載日：令和 5 年 6 月 21日

団体登録番号

第432号

ふりがな	「ちち そんきじょんをかたるかい」 じっこういいんかい		
団体名	「父・孫基禎を語る会」実行委員会		
ふりがな		ふりがな	
代表者名		記載者名	
前年度の活動内容	活動期間： 4年 4月 1日 ～ 5年 3月31日 ・ LINEによる情報の共有 ・ 県立大学盛岡短期大学部国際文化学科「多文化共生論」にて、孫基禎氏に関するワークショップ実施（12月） ・ ご子息・孫正寅ご夫妻との交流 ワークショップでの学生の手紙の送付 居住地を訪問しての交流（7月及び3月 横浜） ・ 孫基禎氏の友人、ベルリン五輪三段跳び金メダリスト田島直人氏のオリンピックオーケストラ2020東京オリンピック記念植樹式参加（12月 国立競技場付近）		
主な活動日	特に設定していません。		
主な活動場所	団体活動室、ワーキングルーム等		
貸ロッカー	利用： 有 ・ ☒ 無	貸レターケース	利用： 有 ・ ☒ 無
	番号：		番号：
ボランティア情報	※ボランティアの募集等がございましたら記載ください。（活動内容・場所・日時等）		
他の団体や県民の皆さんへのメッセージ （ご自由にお書きください）	「スポーツは国境を越える」—— 1936年ベルリン五輪男子マラソンにおいて、孫基禎氏は、韓国が日本の植民地であったために朝鮮半島出身の日本人として出場し、金メダルを獲得しました。戦後はスポーツをとおして、国際平和や日韓の友好関係構築に尽力しました。横浜在住のご子息・正寅氏は父の思いを受け継ぎ、講演活動を行っています。私たちは未来志向の日韓関係の実現を願い、お二人の思いをより多くの方々につなぐ活動をしています。関心がある方、一緒に活動しませんか。		

【留意事項】

※登録団体は、毎年4～6月末日までに前年度の「団体活動報告書」（この様式：県活様式1-9）を提出してください。NPO活動交流センターで閲覧します。

※2年連続して「団体活動報告書」の提出がない団体は、団体登録を抹消します。

※団体登録内容に変更がある場合は、「団体利用登録（変更）申請書（県活様式1-1）」を提出してください。



2022.5改

センター使用欄					
受付者	/	入力者	台： /	DB： /	検索者